

製品セキュリティポリシー

本文書は、Edgecross コンソーシアム（以下「本コンソーシアム」という）が提供する製品（基本ソフトウェアおよび Edgecross 対応・推奨製品）のセキュリティに関する基本方針を定めたものです。

1. 目的

製造業ではいま、競争力強化や新たな価値の創出に向け、IoT 活用が加速しています。『Edgecross コンソーシアム』はこの時流を踏まえ、企業・産業の枠を超え、コンソーシアム会員が共に構築し、FA と IT との協調を実現するオープンな日本発のエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォーム『Edgecross』を提供しています。

FA と IT との協調により工場やプラント等の生産性向上などが期待できる反面、FA システムの内外から攻撃を受ける脅威も増します。本コンソーシアムは、産業界の発展のためのプラットフォームを普及促進する団体として、お客様の利用環境における安全・安心の維持・向上に貢献するように継続的な取り組みを行います。

2. 安全・安心にむけた対策

安全・安心を確保するための組織・体制の構築

本コンソーシアムは、セキュリティに関する問題に迅速に対応するための体制を整備しセキュリティインシデント発生時には JPCERT/CC と連携して迅速な対応とお客様への情報提供を行います。また、脅威動向・技術・制度などを調査し、本コンソーシアム会員企業およびお客様全体に対しセキュリティに対する正しい知識と高い意識を保つべく、周知に努めます。

安全・安心を実現する製品開発

本コンソーシアムは会員企業と共に、守るべき資産や想定する脅威を分析し、堅牢な製品設計を行い、出荷・リリース後も安全・安心な状態を維持できるよう、開発者向けセキュリティガイドラインを策定し、適切なセキュリティ対策が施されるように製品開発を行います。

開発者向けセキュリティガイドラインの提供

本コンソーシアム会員企業に開発者向けセキュリティガイドラインを提供し、会員企業の提供する Edgecross 対応製品におけるセキュリティの向上を支援します。

お客様向けセキュリティガイドラインの提供

本コンソーシアムは、脅威の低減には、人的、物理的、ネットワークなどの様々な対策を多層に施すのが望ましいと考えます。このため、本コンソーシアムは Edgecross 対応製品を導入した FA システムにおける適切な運用に向けたセキュリティガイドラインを提供し、『Edgecross』の利用環境におけるセキュリティ対策導入／維持向上を支援します。